

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	11	0	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	11	0	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	11	0	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 新規ご利用者をお受けする際は、事前に情報提供書やフェイスシート等で情報を得ている。また、生活記録を濃く記入し、情報を共有している。職員個々が意識し、声掛けを行い、本人の好きな事を聞き取ったり、困り事が無いかな尋ねたり、事業所に慣れるよう支援している。 申し送りや月1回のミーティング、業務連絡ノート等を活用し、情報共有している。 送迎時等、ご家族にお会いできる場面では、ご家族に労いの言葉掛けや、困り事等が無いかな聞き取りをしている。 ご利用者、ご家族の気持ちに寄り添う事を心掛け、必要に応じ柔軟な対応ができています。 ご利用者の表情を確認しながら、状態に合わせて声掛けを行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	特になし

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	11	0	0	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	11	0	0	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	11	0	0	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の会話より「したいこと」等を聞き取り、情報共有している。 ミーティングで気付いた事は発信し、全員で決めた支援内容を実践している。 ケアプランにリンクした介護プランを作成している。モニタリングやアセスメントを実施し、定期的にご本人やご家族の意向確認をしている。また、ミーティングの中でカンファレンスを実施している。その際、ご利用者への気付き等も共有している。 毎月のミーティングでご利用者一人一人への気付きを振り返っている。情報の共有を行い、必要な対応、サービス内容の変更を検討している。 勤務時間の都合でミーティングに参加できていないが、ミーティング前にレジュメに目を通し、意見や発信事項を伝えている。ミーティング後には決定事項を確認し実施している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	11	0	0	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	11	0	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	11	0	0	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	11	0	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者の好きな事や以前の暮らしを10項目以上聞き取りし、個人ファイルの情報シートに添付し、いつでも見る事ができるようにしている。 日々の情報は所長やリーダーに集約し、申し送りやミーティングで情報共有し、必要に応じて対応している。 ご利用者やご家族から聞き取った情報は、リーダーに申し送り、生活記録や業務連絡ノートに残し、いつでも確認できるようにしている。 ご利用者の状態に合わせて、柔軟なサービス提供ができています。 在宅生活を継続していく上で、ご家族にも役割を担って頂き、本人を支えるチームの一員として参加して頂いている。 担当制を導入する事で、情報集約がしやすくなっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	11	0	0	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	11	0	0	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	11	0	0	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時には信頼関係を構築できるよう密に関わるよう努めている。また、新しい情報については、都度申し送り等で発信し情報共有している。 ・送迎時などに、ご家族から聞き取り、またご本人との何気ない会話の中から聞き取る事もある。 ・所長やケアマネジャーから得た情報は、申し送りやミーティングで共有している。 ・本人の発言や行動に普段と異なった事があれば記録に残し、申し送り等で情報を共有している。また必要に応じて対応策を検討し、実施している。 ・自立支援に向けての視点を根底とし、ご本人やご家族の介護力に応じたサービスを提供している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	特になし

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	11	0	0	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11	0	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	11	0	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 民生委員等の地域の方と必要な情報を共有し、ご利用者が安心して生活できるよう協力できている。 「通い」「訪問」「宿泊」のサービスを柔軟に組み合わせ提供している。また、必要に応じてサービスの変更の提案も行っている。 ご利用者一人ひとりに必要なサービスを組み合わせている。また、その時々のご家族の用事や体調にも配慮し柔軟なサービス提供ができています。 日々の変化は申し送りノートや申し送りを活用し、ミーティングでも再確認している。 担当制を導入している為、定期的にご利用者・ご家族から聞き取りを行い、情報を申し送りや、ミーティングで共有している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>新規ご利用者については特に生活記録は濃く記載するよう定着してきた。ただ記載された内容を読まずに勤務に就くことがある。今後更に良いサービスを提供するために、自らが関わっていない時間帯の様子もいち早く情報収集するよう努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

6. 連携・協働

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	11	0	0	0	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	11	0	0	0	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?					
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症の流行に伴い、地域行事が行われていないが、開催する際は参加させてもらっている。 ・コロナウイルス感染症の流行に伴い、幼稚園や保育所との交流はプレゼント交換を実施した。間接的な交流ではあるが、直接的な交流が再開できるように交流は継続している。 ・幼稚園、保育所に手芸部が主となり、七夕の飾りやご利用者の手縫い雑巾をプレゼントする。そのお礼に先生と児童代表がメッセージを届けてくれた。 ・サービス機関との会議は書面や電話を活用しながら行っている。 ・所長を中心にサービス機関との連携が行えており、随時情報共有している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

7. 運営

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	人	人	人	人

前回の改善計画
できていない点はないが、今後のサービスに活かすため、ミーティングや申し送り時に指摘があった内容は、管理者に報告したうえで、分かりやすいように生活記録に残していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
ご家族から送迎時間に関して指摘があった。管理者に伝え直ぐに謝罪し、今後の対策を講じることができた。ご利用者ご家族からの意見や指摘は迅速に対応する事で信頼関係が保たれる。今後も同様に対応していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	11	0	0	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	11	0	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	11	0	0	0	11
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	11	0	0	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 毎月行っているミーティングでは、積極的に発言し、職員同士の意見交換もできている。
- 顧客満足度アンケートの内容を全職員に周知した。また、散歩の時間を作って欲しいとの意見あり、少人数でのドライブや事業所周辺への散歩を継続している。
- 顧客満足度アンケートの内容で、職員の言葉遣いや態度で気になることはないかについて、少し気になる事があるとの回答が1名あり、接遇研修を実施する。自身の接遇を振り返る機会となった。
- ご利用者、ご家族、地域の方からの意見・苦情・希望等があればミーティングや連絡ノート、クレーム報告書やインシデント報告書を活用し、情報を共有し、適宜対応している。
- ご家族から送迎時間に関する指摘がありインシデント報告書にて経緯と対応・今後の対策について共有した。直ぐに誠意をもって対応したためクレームに繋がらなかった。
- 現状コロナ禍で地域の取り組みに参加できていないが、コロナウィルス感染症が終息した際には参加し、地域と共同していきたい。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

特になし

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	人	人	人	人

前回の改善計画	現在内部研修が主のため、外部研修へ参加する職員は限られている。更に知識を深め、スキルアップしていくために、職員個々に学びたい内容の外部研修を積極的に探してみる。管理者は外部研修の情報があれば発信していくため、職員は管理者に研修の意向を伝える。
前回の改善計画に対する取組み結果	数名は外部研修に参加した。(ZOOM活用) 介護福祉士資格取得に向けての研修や、三田市からの案内にて普通救命士研修の情報を発信する。(普通救命士については、申し込みをしたが新型コロナウイルス感染症の影響にて開催されなかった)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	11	0	0	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	11	0	0	0	11
③	地域連絡会に参加していますか					
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに一年の研修計画を立てる。その際、各職員が身に付けたい研修内容も反映している。内部研修では、講師を受け持つ職員が自ら資料作成することで、研修内容以外に資料作成能力やパソコン技術、文章力の向上にも繋がっている。 ・月一回の業務ミーティング前に内部研修を実施している。 ・外部研修に参加した職員が必要な学習内容であれば伝達研修を実施、全員に周知している。 ・不適合やインシデントが発生した際には、直ぐに話し合い対策を講じている。 ・介護福祉士やケアマネジャーの資格取得に向けて学習している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナ禍で希望する外部研修が開催されていない状況である。今後も各々の苦手分野や知りたい分野を内部研修として開催していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月22日 (18:50 ~ 19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 山田・田中・波平・井岡・佐野・中野・笠原・吉田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	人	人	人	人

前回の改善計画	更なるサービス向上を目指し、研修後の気付きなどを職員で共有することで、各職員がどのように捉え、今後どのような姿勢で職務に就くかなどへの共有につなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	各職員の研修報告書を職員間で回覧している。他の職員の気付きにも目を通す事で新たな発見もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	11	0	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	0	0	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 毎年、身体拘束や虐待の研修を開催し、振り返りや意識付けの機会となっている。 プライバシーに配慮した関わりを持ちながら、サービスを行い、守秘義務を遵守している。 入浴介助に関して基本的には同性介助を実施し、止むを得ず異性介助となる場合は、前以てご利用者の承諾を得て行っている。 現状はないが、成年後見人制度の活用が必要となった場合は、対応ができる。 個人情報や重要書類は鍵付きのロッカーで保管している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の特徴	通所・訪問・宿泊などを柔軟に組み合わせ、一人一人のニーズに合ったサービスを提供します。その方の想いに寄り添った支援を日々心掛けています。介護職員は法人の理念に基づき、専門性を活かせる研修を受け、知識や技術の向上に努めています。また、法人所属の看護師・音楽療法士・作業療法士による専門的なケアを定期的に提供し、ご利用者の意欲向上や活性化に繋げています。介護職員は専門職と連携し、在宅生活が少しでも長く続けられるよう支援しています。「担当制」を導入し、ご利用者一人一人の気持ちに寄り添う個別支援に力を入れています。また、地域に根ざした事業所を目指し、地域との関係作りにも力を入れています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三田	管理者	山田 千春		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	0人	2人	1人	0人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員で自己評価、事業所評価に取り組み、次年度の目標設定を行う。 ・勤務形態の都合上、事業所評価の話し合いに参加できない職員がいた場合でも、情報共有し、フィードバックしていく。また、その際にでた意見も反映していく。 ・上記の内容を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が自己評価した意見をまとめて事業所評価とした。事業所評価をまとめる際には、勤務形態上会議に参加できなかった職員の意見も反映した。 	<p>自己評価も高く職員の方の意識も高いと感じます。</p> <p>出来ていない点は「特に無し」となっており、全てにおいてそのような結果になるのでしょうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所評価「できていない点」では、特になしと記載したが、次年度からは、心掛けや、よりよい事業所となるための目標を記載していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちのよい接遇を全職員で意識付けするために R3 年度も接遇研修を実施する。 ・来客者をお待たせすることなく、気持ちよく迎え入れ、笑顔で対応する。 ・整理・整頓・清掃・清潔（4S）に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇研修を実施する。接遇・身だしなみでは職員間で注意し合える関係性を作ることの重要性を伝え、職員の意識向上を目指し現在取り組み中。また、コロナ禍のため、来訪者には玄関にて検温や体調確認、消毒の協力をいただく。その際の対応でもお待たせすることなく気持ちの良い対応を心掛けた。 ・4S では担当を中心に事業所の顔となる玄関の清掃や、出した物は定位置に片付けるなど、ご利用者の安全面にも配慮し環境整備に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模三田を訪れた際には、とても気持ち良く笑顔で対応して頂いている。 ・家族への声掛け、必要に応じての対応等、日々意識されている。 ・笑顔で迎えて下さる。 ・フロアの飾りつけや、季節の花や野菜を植える等、担当の方や園芸部の取り組んでおられる様子が伝わる。 ・とても家庭的な雰囲気だと思ふ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が気持ち良い対応だと感じていただけるように、職員間でも注意し合い、高め合う。また接遇研修も継続して実施する。 ・事業所の環境が、ご利用者の安全・安心にも繋がっている事を全職員が意識し、今後も環境整備担当を中心に 4S に努める。

			<ul style="list-style-type: none"> ・お便りからも、利用者の方の笑顔を考えられた対応を心掛けておられると感じている。職員同士で情報共有がなされ、事業所に慣れてもらえる配慮がされている。 	
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員との連携を図り、地域で困っている人の相談や専門的な助言を行う。 ・地域向けに健康づくりに関する体操や食事、専門的な情報などを発信していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員の方とは運営推進会議の他、地域の高齢者に関してや行事の情報等、密な連携が図れた。また、老々介護中である介護者側の情報共有もできた。 ・民生委員の方より、防災訓練が中止となり、役員のみで行われると連絡いただいた。その際、事業所で実施している防災への取り組みを伝えた。大々的な発信はできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の皆さんはとても明るく元気である。ご利用者のご家族も元気が出ると言われている。 ・いつも丁寧で、こちらの身体の事も心配して下さい。 ・いろいろな事がありましたが、いつも相談にのっていた。 ・いつも地域の事も気にして下さいありがとうございます。地域行事は全て中止となりましたが、来年もよろしく願いいたします。 ・地域行事も中止ばかりで残念でした。今後出来る様になりましたらよろしく願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のある地域の民生委員の方やご利用者が住む地域の民生委員の方と連携を図る。 ・地域行事が開催された際には、地域向けに健康づくりに関する体操や食事、専門的な情報などを発信していく。 ・幼稚園や保育所との交流会を継続し、世代間交流の機会を確保する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の住む地域の民生委員と連携を図り、必要な際にはご利用者の情報を共有し対応していく。 ・コロナウイルス感染症が終息し、利用者が住んでいる地域の行事が再開した際には、参加できるよう支援していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規ご利用者が住む地域の民生委員の方と、ご家族へ挨拶に行く。 また、Cの取り組みでも記載したように、ご利用者を支えているご家族の情報も共有できた。 ・地域行事が開催されなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライブに連れて行って頂いたと聞いている。 ・民生委員の方など情報共有されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の住む地域の民生委員と連携を図り、必要な際にはご利用者の情報を共有し対応していく。 ・ご利用者が住む地域行事が開催された際には、ご利用者が参加できるよう支援する。

<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>・R3年度は、書面会議であっても有意義な会議になるよう、家族の困り事等も検討し、メンバーからの連絡事項も必要であれば広報誌を活用し、発信していく。</p>	<p>・R3年度は7月のみ開催、その他は書面会議であった。各メンバーより情報や意見をいただく。</p>	<p>・会議の資料と一緒に配布される「笑喜歩便り」では、いつもご利用者の笑顔が素敵で、様子を拝見させていただいている。</p>	<p>・コロナ禍のため書面会議となっても、事業所の取り組みは広報誌等を活用し伝える。各メンバーからいただいた意見は運営に反映していく。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>・地域の防災訓練が実施されれば、講師としても参加していく。 ・今年度はコロナウイルス流行のため、前年度計画していた近隣の店舗との合同防災訓練が実施できなかった。R3年度は状況に合わせて、実施できるよう計画していく。</p>	<p>・地域の防災訓練は役員のみで実施されたため参加できなかった。Cの取り組みでも記載したように、事業所で実施している防災への取り組み内容を伝えた。 ・9月消防・防災訓練実施内容 ① 職員の緊急連絡網確認 ② 通報・避難・初期消火訓練 ③ 備品・自宅からの避難場所確認 ④ 緊急時災害時役割担当確認 ⑤ ゲリラ豪雨時の対応 ⑥ 災害伝言ダイヤル体験の評価 ⑦ AED使用方法</p>	<p>・備品など時々チェックして交換していると聞いている。 ・安心している。 ・今年度も地域の訓練が中止となり残念です。実施できるようになりましたら、よろしくお願いします。南区の皆様も感謝されている。 ・備蓄品については関連施設と連携して用品を確保する視点もあった方が良く思う。 ・職員の役割分担・人員確保の記載があってもいいと思う。</p>	<p>・三田市にある同法人事業所と連携し、備蓄品を確保する。 例) 三田は清潔物品、他2事業所はオムツ類・食料品等 ・役割分担表は随時更新する。もしもの時は予定通りにいかない事も想定し、担当以外の役割内容も把握する。 ・コロナウイルス感染症が終息した際には近隣の店舗にも参加と協力をいただき合同で訓練していく。</p>